

2018年度「労働安全衛生活動取り組み調査」集計結果 および「労働安全衛生活動事例集」について

就労構造の変化や働き方の多様化による新たな課題も含め、労働組合の労働安全衛生活動の状況を調査した2018年度「労働安全衛生取り組み調査」の集計結果を取りまとめましたので公表致します。

また、8月2日開催のフード連合労働安全衛生講習会の開催に併せて、加盟組合の取り組み事例を集約した「労働安全衛生活動事例集」を作成し、フード連合HPに掲載しています。

これらの資料を参考に、安全で快適な職場環境の確保に向け、各事業場における労働安全衛生活動を点検、充実させていきましょう！

2018年度「労働安全衛生活動取り組み調査」結果の概要（抜粋）

安全衛生委員会の設置と課題(Q1~Q3)

✓安全衛生委員会が設置されていると回答した組合の割合は**77.0%** ✓課題の上位は「**長時間労働・過重労働の是正**」、「**危険個所や高温・寒冷・騒音等の改善**」、「**メンタルヘルス対策**」

ストレスチェック制度(Q10~Q17)

✓すべての事業場で実施した組合のうち、結果を部・課単位で「分析した」と回答した組合の割合は**36.0%(36組合)**（「組合では把握していない」**58.0%(58組合)**）

✓実施と準備における問題の上位は「**個人情報なので、医師の面談の必要な労働者を把握できない**」「**集団分析結果を職場の改善につなげるのが困難だ**」「**ストレスチェックの結果をどのように活用できるのかわからない**」

過重労働・メンタルヘルス対策(Q18~Q22)

✓過去1年間のメンタルヘルス不調による休業者の状況について「増加している」と回答した組合の割合は**14.7%**（「減少している」**8.8%**、「組合では把握していない」**22.5%**）

✓事業場におけるメンタルヘルスの課題の上位は「**職場に余裕がなく対応できない**」「**管理職の研修が不十分**」「**職場のコミュニケーション不足により対応が難しい**」

※「結果の概要」「集計結果」の詳細は別紙をご参照下さい。

「労働安全衛生活動事例集」

事例のテーマ

フード連合2018年度労働安全衛生活動取り組み調査の調査項目に合わせて以下のテーマを設定。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①安全衛生委員会の設置 | ⑥ハラスメント対策 |
| ②産業医との連携 | ⑦治療と職業生活の両立支援 |
| ③安全衛生教育の充実 | ⑧高齢労働者の災害防止と健康確保 |
| ④ストレスチェック制度の運用 | ⑨外国人労働者に対する安全衛生活動 |
| ⑤過重労働・メンタルヘルス対策 | ⑩その他(単組としての課題と対応) |

ご協力いただいたフード連合加盟30組合の労働安全衛生活動に関する事例を掲載しています。

HP掲載場所:
「加盟組合専用ページ」⇒「教育用資料」

労働安全衛生活動事例集
COMBIBOOK